

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

MESC TECHNICAL NEWS

No. M380-38-9908

3803/3804 グループ INT₀₀,INT₄₀ 割り込みご使用の注意事項

3803/3804 グループにおいて、外部割り込み機能 INT₀₀、INT₄₀ を使用する場合、注意が必要です。

1. 対象品種名

マスク ROM 版 :	・ M38037M8-XXXSP/FP	・ M38047M8-XXXSP/FP
	・ M38037M6-XXXSP/FP	・ M38047M6-XXXSP/FP
	・ M38034M4-XXXSP/FP	・ M38044M4-XXXSP/FP
フラッシュメモリ版 :	・ M38039FFSP/FP	・ M38049FFSP/FP
エミュレータ版 :	・ M38049RSS	・ M38049RLSS

2. 現象

P4₁/INT₀₀/X_{CIN}、P4₀/INT₄₀/X_{COU}T 端子のヒステリシス幅は標準値(0.4V)より小さく、現状はほぼ 0.1V です。

そのため、立ち上がり、立ち下がりの波形が穏やかに変化する割り込み入力波形の場合、スレッシュホールド付近でのノイズの影響を受けやすくなっています。

3. 暫定対策

- (1) 割り込み後にポートの入力レベルを確認する。
割り込み後、ポートのレベルをチェックすることにより、ノイズによる誤割り込みかどうかをチェックすることができます。
- (2) 立ち上がり、立ち下がりの急峻な入力波形にする。
スレッシュホールド付近でのノイズの影響を受けにくくなります。

4. 恒久対策

今後、ハードウェア改訂により改善を図る予定です。

以上